

FUJITSU Storage ETERNUS DX ディスクアレイと System Center Virtual Machine Manager 2012 R2 で実現する物理/仮想環境の一元管理

FUJITSU Storage ETERNUS DX ディスクアレイ(以後、ETERNUS と表記)は SMI-S*1 に対応しています。

SMI-S に対応した SCVMM*3 を使用すれば、仮想マシンと物理サーバだけでなく ETERNUS を含めて SCVMM 管理コンソールから操作*2 できるようになります。

さらに、ETERNUS であれば、新しい仮想マシンを作成する際、仮想ハードディスクを論理ユニットの複製機能で素早くコピーできます。これにより瞬時に仮想マシンを作成できます。

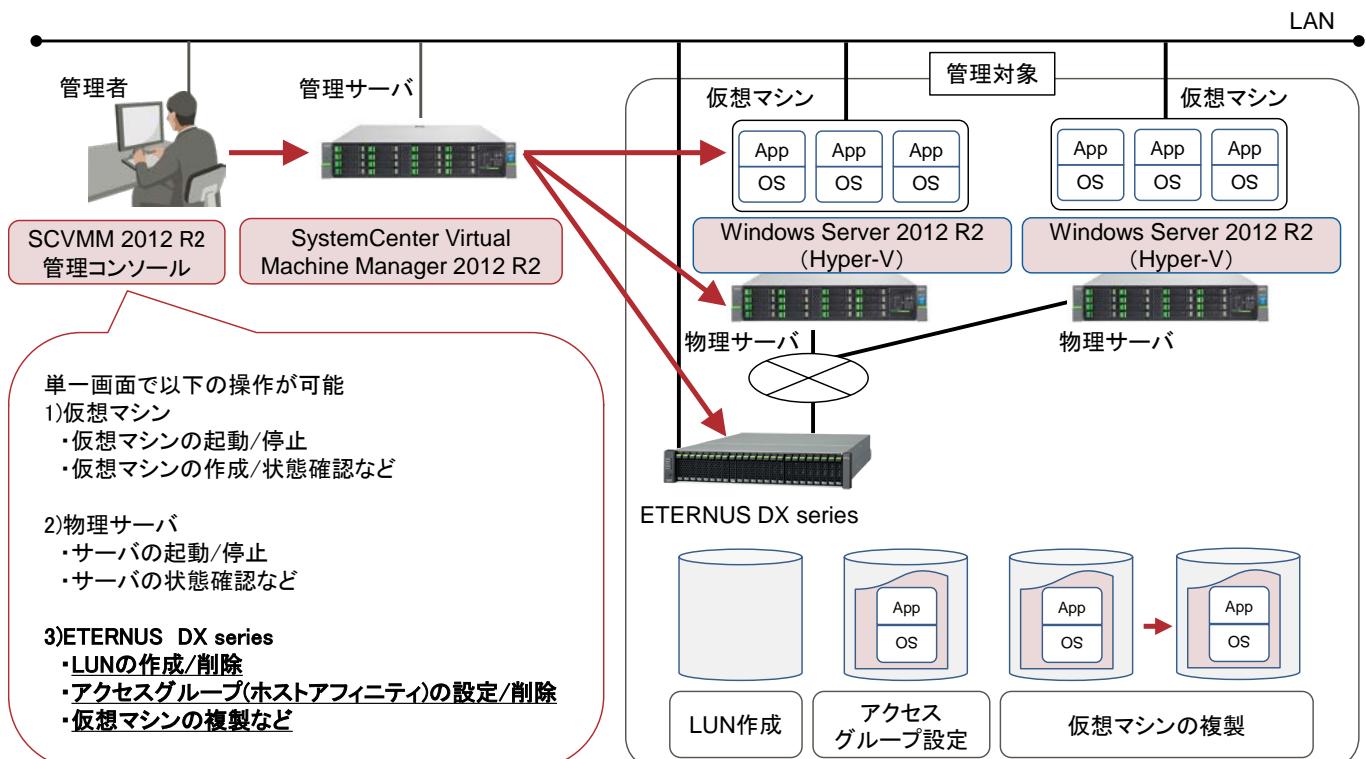
このように、ETERNUS と SCVMM を組み合わせることで、単一画面から仮想/物理環境を同じ手法で一元管理でき、運用管理者の作業負担を軽減します。

* 1 SMI-S: Storage Management Initiative Specification ストレージ装置の外部インターフェースのうち、ストレージ管理にかかる部分の標準化・規格化を目指す SNIA(ストレージ業界団体)が策定しているインターフェース仕様

対応機種: ETERNUS DX S3 series / DX8000 S2 series / DX200F

* 2 操作: LUN 作成、アクセスグループ設定、仮想マシンの複製など

* 3 SCVMM: System Center Virtual Machine Manager 2012 R2



参考:

FUJITSU Storage ETERNUS DX series ディスクストレージシステム
(<http://storage-system.fujitsu.com/jp/products/diskarray/eternus-dx/>)

仮想マシンの高速展開とディスク使用量の削減を実現する FUJITSU Storage ETERNUS DX ディスクアレイと
System Center 2012 SP1 Virtual Machine Manager
(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/software/windows/technical/tips/w2012/pdf/02-02.pdf>)

商標

- Microsoft, Windows, Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標
または商標です。
- その他、会社名と製品名はそれぞれ各社の商標、または登録商標です。
- 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示((R)、TM)を付記していません。